

三重県地方創生会議設置要綱

(目的)

第1条 三重県におけるまち・ひと・しごと創生を効果的かつ効率的に計画し、推進することについて、総合的かつ専門的な見地から意見を聴取するため、三重県地方創生会議（以下「会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 会議の委員は、次の事項について意見を述べるものとする。

- (1) 三重県人口ビジョン及び三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定等に関すること。
- (2) まち・ひと・しごと創生の施策の企画及び効果検証に関すること。
- (3) その他まち・ひと・しごと創生の推進に必要な事項に関すること。

(委員)

第3条 会議は、知事及び知事が選任する委員で構成する。

- 2 会議の委員の任期は、選任の日から平成32年3月31日までとする。
- 3 会議の委員の再任は妨げない。

(議長)

第4条 会議には議長を置き、知事が務める。

- 2 議長は、会議を総理する。
- 3 議長に事故があるとき又は議長が欠けたときは、あらかじめ議長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 会議は、議長が招集し、これを主宰する。

- 2 会議は、必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、その意見を聴くことができる。

(部会)

第6条 会議には、専門の事項について検討を行うため、部会を設置することができる。

- 2 部会の委員は、知事が、会議の委員又は会議の委員が属する団体の構成員のうちから選任する。
- 3 部会には部会長を置き、その部会の委員の互選により選任する。
- 4 部会は、知事が招集する。
- 5 第3条第2項及び第3項、第4条第2項及び第3項並びに前条第2項の規定は、部会について準用する。この場合において、これらの規定中「会議」とあるのは「部会」と、「議長」とあるのは「部会長」と読み替えるものとする。

(報償費等)

第7条 県は、会議の委員及び部会の委員に対し、報償費及び旅費を支給することができる。

- 2 会議の委員及び部会の委員以外の者が、会議又は部会に出席した場合は、報償費及び旅費を支給することができる。

(庶務)

第8条 会議及び部会の庶務は、戦略企画部企画課において行う。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、会議及び部会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成27年3月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

三重県地方創生会議 委員名簿

(敬称略)

青木 民夫	三重県森林組合連合会 代表理事会長
赤松 幸子	特定非営利活動法人マザーズライフサポーター 副理事長
石阪 督規	東京未来大学 教授
伊藤 恵子	三重県経営者協会 副会長
井村 久美子	株式会社イムラアスリートアカデミー
上田 豪	株式会社百五銀行 代表取締役会長
大口 秀和	三重県市長会 会長（志摩市長）
大矢 恵理佳	地域で頑張る企業・NPOを“つたえ”“つなげる”学生レ ポーター「ガクレポ」
金森 美智子	日本労働組合総連合会三重県連合会 副会長
川井 勝	三重県農業協同組合中央会 常務理事
川口 達三	三重労働局長
岸本 多万重	日本放送協会 津放送局 局長
小林 長久	三重県商工会議所連合会 会長
駒田 美弘	国立大学法人三重大学 学長
杉浦 礼子	高田短期大学 教授
谷口 ちほせ	三重県商工会連合会 女性部連合会 会長
谷口 友見	三重県町村会 会長（大紀町長）
服部 弘	三重県漁業協同組合連合会 管理部・指導部統括参事
松田 茂樹	中京大学 教授
村田 典子	三重県中小企業団体中央会 三重県中小企業レディース中央会 副会長
鈴木 英敬	三重県知事

三重県地方創生会議検証部会 委員名簿

(敬称略)

石阪 督規	東京未来大学 教授
杉浦 礼子	高田短期大学 教授
平井 千恵子	三重労働局 雇用環境・均等室長
藤本 和弘	三重県商工会議所連合会 専務理事
松田 茂樹	中京大学 教授
森田 幸利	三重県農業協同組合中央会 総務企画部長
安間 敏雄	国立大学法人三重大学 副学長